

# Dr.M'zの京都紀行 その一

まずは、出発地点である京都駅。



そこから市バスに乗り、北野天満宮前で降りると見えてくるのが石造りの大鳥居である。



鳥居をくぐり、参道を歩いていくと



両脇にはお馴染みの『御神牛』の像が見えてくる。



体の悪い部分と同じ箇所をさすることで  
具合が良くなるとされているため、像のいたるところが  
光っているのがわかる。

また、学力向上・合格祈願を祈って  
修学旅行生の書いた前掛けもかけられていた。

その後立派な楼門が見えてくる。



両脇には菅原公の像が収められている。

境内の中に入ってみると

色々な場所に、様々な御神牛の像が配置されている。

中にはこんな変わった像もあった。



また、合格祈願絵馬がたくさん掛けられた絵馬掛けもある。



北野天満宮の絵馬は筆と墨汁で書くため  
ほとんどの絵馬には筆を使い慣れない受験生たちが  
一生懸命書いた『志望校合格』の字が見受けられた。

そして、境内にある大きく『天満宮』と書かれた楼門をくぐると



いよいよ本殿である。



いたるところに、合格祈願の札や提燈が飾られている。

では最後に、写真越しではあるが一緒に合格祈願をして終わりたいと思う。



その他の京都散策については、また今度にしよう。